



喜多流大島能楽堂



班女

能
班女

大島衣恵

第264回
9.20日
12:30開演

主な出演者紹介

金子敬一郎



能楽師 シテ方喜多流戦分
国総合認定重要無形文化財
1968年生れ、松山出身
埼玉県在住

大島衣恵



能楽師 シテ方喜多流
エリザベト音楽大学非常勤講師
1974年生れ、福山出身
福山市在住

金子龍晟



能楽師 シテ方喜多流
1998年生れ、埼玉県在住

福王知登



能楽師 ワキ方福王流
1981年生れ、兵庫県在住

左鴻泰弘



能楽師 笛方森田流
国総合認定重要無形文化財
1966年生れ、京都府在住

吉阪一郎



能楽師 小鼓方大蔵流
国総合認定重要無形文化財
1965年生れ、京都府在住

守家由訓



能楽師 大鼓方観世流宗家代理
国総合認定重要無形文化財
1959年生れ、大阪府在住

林雄一郎



能楽師 太鼓方観世流
故観世元伯師に師事
1981年生れ、東京都在住

茂山千五郎



能楽師 狂言方大蔵流
国総合認定重要無形文化財
1972年生れ、京都府在住

茂山茂



能楽師 狂言方大蔵流
国総合認定重要無形文化財
1975年生れ、京都府在住

島田洋海



能楽師 狂言方大蔵流
1976年生れ、京都府在住

能 船橋

金子敬一郎

船橋

全席指定席

新型コロナウイルス対策のため
下記の事項にご理解、ご協力をお願い致します

- 収容人数を減らして間隔を確保します
- 体調不良の方は入場をご遠慮ください
- 入場時に手指の洗浄をお願いします
- 館内ではマスクの着用をお願いします

第264回
大島能楽堂定期公演

主催 ■ 喜多流 能の会

鑑賞券

一般券 **6,000円**
+座席指定料 2,000円

学生券 **2,000円**
+座席指定料 2,000円

招待券
+座席指定料 2,000円

狂言 萩大名
茂山 千五郎

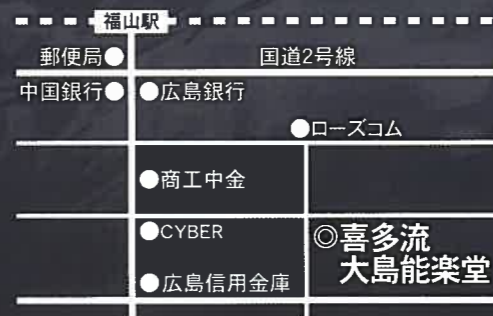
定期公演 のご案内	第265回 11月15日(日) 能「唐船」……大島 政允 狂言「延命袋」……茂山 あきら	2021年定期公演予定	第266回 4月17日(土) 能「弱法師」……大島 衣恵 能「綾鼓」……松井 彬	第267回 6月20日(日) 能「俊成忠度」……大島 政允 能「海人」……大島 輝久	第268回 9月19日(日) 能「雲雀山」……大島 衣恵 能「是界白頭」……長島 茂	第269回 11月21日(日) 能「龍田」……金子 敬一郎 能「項羽」……大島 輝久
--------------	--	-------------	--	--	--	--

喜多流大島能楽堂

広島県福山市光南町2-2-2
TEL.084-923-2633
FAX.084-923-2633
osimano@orange.ocn.ne.jp
www.noh-oshima.com



後援
広島県教育委員会
福山市
福山文化連盟



福山駅より徒歩15分 バス停『商工中金前』



お得な鑑賞券 年間共通四枚綴 ¥20,000
年4回公演の子供を一通りお求めになると¥4,000お得です。
複数でのご利用にもお使いいただけます。

令和二年第三回(通算二六四回)
大島能楽堂定期公演

九月二十日(日)十二時半始
喜多流大島能楽堂

解説 大島輝久

シテ(花子) 大島衣恵

能班女

ワキ(吉田少将) 福王 知登
ワキツレ(少将の従者) 矢野 昌平

間(野上宿の長) 茂山 茂

大鼓 守家 由訓
小鼓 吉阪 一郎

笛 左鴻 泰弘

休憩 三十分

狂言

萩大名

シテ(大名) 茂山千五郎

アド(太郎冠者) 山下 守之
アド(庭の亭主) 網谷 正美

後見 島田 洋海

休憩 十五分

能船橋

シテツレ(後・里女の霊) 金子 龍晟
シテ(前・里男) 金子 敬一郎

ワキ(山伏) 福王 知登
ワキツレ(同行) 是川 正彦

間(佐野の里人) 島田 洋海

大鼓 守家 由訓
小鼓 吉阪 一郎

太鼓 林雄 一郎
笛 左鴻 泰弘

付祝言

終了予定 四時頃

曲目解説

班女

はんじょ

美濃国野上の宿に、花子という遊女がいました。ある春、東国への旅の途中で立ち寄った吉田少将と契り、形見に扇を交換します。それ以来他の客に会うとしなくなつたため、女主人の怒りを買つて宿を追い出されてしまいます。

秋が来て、少将は都への帰途野上の宿を訪ねますが、花子は居ず、そのままに帰つて下賀茂神社に参詣します。そこに思ひの余り狂女となつた花子がさまよい来て、恋の嘆きに乱れる心を訴えて舞います。その様を見て気づいた少将が、身に着けていた形見の扇を見せると、花子も扇をかざしてみせ、二人は再会を果たすのでした。班女とは前漢の武帝に寵愛された女性で、帝が他の女性に心を移した時、自分を秋になると捨てられる扇に例えました。扇を中心に据え、ひたむきな恋慕の情を描いた優艶な曲です。



萩大名

はぎだいみょう

長らく在京中の田舎大名が遊山を思い立ち、家来の太郎冠者に相談します。冠者は、ある庭で萩が見ごろだと勧めますが、その庭の主は、客に必ず即興の和歌を作らせるのでした。歌が詠めない大名に、冠者は聞き覚えた萩の和歌を教え、覚えられないので、扇の骨や足の脛によそえたカニングを使うことにします。

船橋

ふなばし

船橋とは、船を横に並べて繋ぎ、上に板を渡して橋にしたものです。熊野の山伏が、奥州への旅の途中、上野国佐野を通り、川に船橋を掛けるために勧進を募る男女に出会います。山伏が「東路の佐野の船橋取り放し親しきくれば妹に逢わぬかも」という古歌の事を尋ねると、男は謂れを語ります。



昔、男が、密かに川向こうの恋人のもとに通っていました。これを嫌つた女の親が、ある夜、船橋の板をはずしておいたため、男は足を踏みはずし、川に落ちて死んだのでした。二人はその亡霊で、恋の妄執のため地獄で苦しんでいると明かし、弔いを頼んで消え失せます。山伏が弔いをする、女の亡霊が現れ、亡くなった夜の事を再現し、成仏を果たします。悲恋が題材ですが、素朴な強さを持つた曲です。

<p>株式会社 アイシン産業 福山市神村町 3550-1 TEL 084-934-6615</p>	<p>秋山クリニック 広島市安佐南区大町東 2-12-24 TEL 082-870-3322</p>
<p>医療法人 池田医院 福山市新市町戸手 2121-1 TEL 0847-51-2098</p>	<p>ISSHIN GROUP 一心グループ株式会社 福山市赤坂町赤坂1276 TEL 084-952-4000</p>
<p>SR ホールディングス</p>	<p>Oriental Hotel 福山市城見町 1-1-6 TEL 084-927-0888</p>
<p>KYOEI TENPO 福山市曙町 1-3-17 TEL 084-953-1650</p>	<p>株式会社 サンネット 広島市中区袋町 4-21 TEL 082-248-4100</p>
<p>製鐵原料株式会社 尾道市正徳町 29-14</p>	<p>大栄鋼業株式会社 福山市霞町1-1-1 福山信愛ビル8F TEL 084-922-1537</p>
<p>株式会社 中 冷 広島市西区商工センター 8-9-30 TEL 082-277-5021</p>	<p>H. DAIMA 福山市新市町戸手 662 TEL 0847-52-5555</p>
<p>原田鋼業株式会社 福山市田尻町 4115 TEL 084-983-5888</p>	<p>社会福祉法人 春海会 福山市田尻町 4115 TEL 084-983-5888</p>
<p>広島マツダ 広島市南区大洲 4-10-11 TEL 082-286-2328</p>	<p>ASEED 心くやまアートサロン 福山市船町 7-23 TEL 082-923-5530</p>
<p>福山電業株式会社 福山市昭和町 6-1 TEL 084-922-6361</p>	<p>FNL 株式会社 福山臨床検査センター 福山市草戸町 1-23-21 TEL 084-921-2751</p>
<p>藤井製パン所 福山市川口町 2-3-4 TEL 084-953-0343</p>	<p>松井法律事務所 岡山市北区善山町 3-7 両備善山町ビル 4 階 TEL 086-221-0221</p>
<p>産科・婦人科 松岡病院 福山市宝町 5-32 TEL 084-923-0385</p>	<p>医療法人社団 宮崎胃腸科 放射線科 院内 医院 福山市霞町 2-4-3 TEL 084-932-2485</p>
<p>無学泰山塾 ESTABLISHED IN 1973 TEL 084-955-8624</p>	<p>メモリアルホール 福山市千田町千田 2493 TEL 084-955-2500</p>
<p>Kaie Design LOIRE ロアール元町店 TEL 084-932-2633</p>	<p>医療法人社団 和田歯科医院 福山市新市町新市 695-2 TEL 0847-52-6480</p>